

郡山市 農業委員会だより

第70号

2021.9



横川町
濱野 泰之さん



(左から)相原雄一さん、橋本キクノさん、橋本春美さん、濱野さん

主な記事

- ◇ 農業委員会会長就任あいさつ…2
- ◇ 農業法人連絡会の活動紹介…3
- ◇ 農業委員・農地利用
最適化推進委員紹介…4～5
- ◇ キラリ農業☆女性の活躍紹介…8
- ◇ わが家の味…8

～元気・活力・魅力ある農業～

横川町から、濱野泰之さんを紹介し
ます。

泰之さんは、消防団員として地域活動も活発に行っている、やる気に満ちた熱い若手農業者で、祖母、母と水稲(1ha)を中心に、施設園芸(15a)、露地野菜(30a)の経営をしています。施設園芸は、トマト・キュウリを中心に、露地野菜はキュウリ、ネギ等の栽培を行っています。

泰之さんは、横浜市出身ですが、母方の実家に帰省した際、農業を手伝っているうちに、努力した事が目に見える形で結果に反映される様子にとっても興味をもち、自分の作った野菜を食べた人が笑顔で『美味しい』と言ってくれた事が嬉しくて、農業を始めました。農業を通して、東京都市圏と郡山の架け橋になりたいと願っており、将来はSNSを活用したり、農業体験のできる民宿を作ったりして、農業のやりがい・楽しさを発信していきたいと目標を熱く語ってくれました。

(池上慎一郎委員取材)



会長就任にあたって



郡山市農業委員会会長
佐久間 俊一

市民の皆様におかれましては、日頃より本市農業委員会活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、第19期会長に就任いたしました。第18期での会長職務代理者から、さらに責任ある役職に就くことに身の引き締まる思いでございませう。

私たち農業委員・農地利用最適化推進委員は、市内農家の代表として、これから3年間、郡山の農業の振興と発展のため、知恵を出し合いながら、遊休農地の解消、担い手への農地集積・集約化など、農地利用の最適化や農業を取り巻く様々な問題の解決に向け、少しでも皆様のお役に立てるよう、積極的に取り組んでまいります。

皆様には、今後ともご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

農業委員・農地利用最適化推進委員 新体制が始まりました

8月2日、第19期農業委員20名に、品川市長から辞令が交付されました。

同日には、第1回総会を開催し、会長、会長職務代理者等の役員選出などを行いました。



▲挨拶をする品川市長

農業委員

総会における各種審議や意思決定に加えて、農地の調査などの現場活動を行います。

農地利用最適化推進委員

13の担当地区において農地集積や遊休農地対策など、農地等の利用の最適化に関する現場活動を行います。

8月10日、第2期農地利用最適化推進委員21名を農業委員会が委嘱し、農業委員と推進委員による新体制の活動をスタートしました。



▲佐久間会長から委嘱状を交付される鈴木光一推進委員長(右)

※各委員の紹介は、4・5ページに掲載しています。



退任委員紹介

このたびの任期満了に伴い、次の委員が退任されました。
長年にわたり本市農業の発展に貢献されたことに対し、深く感謝いたします。

【農業委員】

- 伊藤幸一さん(中央) 新田幾男さん(富久山)
- 二瓶敏幸さん(湖南) 堀井潔さん(中央)
- 村上晃一さん(中央)

【農地利用最適化推進委員】

- 阿部利徳さん(熱海) 飯田東一さん(安積)
- 池上慎一郎さん(中央) 伊東正幸さん(片平)
- 川前善寛さん(西田) 小山一榮さん(湖南)
- 鈴木万佐知さん(三穂田) 濱尾文博さん(富久山)
- 柳沼安正さん(田村)

※五十音順

受賞おめでとうございます

郡山市農業賞・農業奨励賞

昨年12月、「令和2年度郡山市農業賞及び郡山市農業奨励賞」表彰式(主催：郡山市)が市役所で行われました。



(後列左から)中田幸治様 遠藤昭夫様 (一社)食大 学理事 鈴木真雄様 (一社)食大 学 佐藤健一様 (前列左から)品川市長 中田幸様 遠藤礼子様 (一社)食大 学 代表理事 鹿野正道様 七海市議会 議長

【郡山市農業賞】

遠藤昭夫 様

(株)なかた農園 様

【郡山市農業奨励賞】

一般社団法人

食大 学 様

受賞者の皆様、誠にありがとうございました。

郡山市農業法人連絡会の活動が始まりました

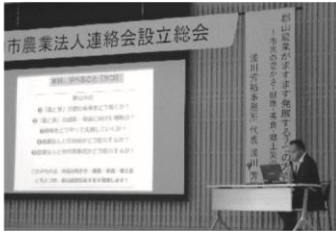
▼設立総会開催

5月31日、中央公民館で「郡山市農業法人連絡会設立総会」が開かれました。SDGSの理念のもと、農業法人の経営確立・発展と農業者生活の向上を目的に、農業法人相互の交流と農業法人の経営強化、地域農業の発展を図っていきます。

総会には、市内の農業法人やアドバイザー約60人が出席し、連絡会会長には(株)ふるや農園・降矢セツ子氏が選任されました。



▲「行政としっかり連携して頑張っていきます」と語る降矢会長



▲農業ジャーナリストの浅川芳裕氏を迎え、「郡山農業がますます発展する7つの方向性」について記念講演会が行われました。

▼交流会開催

6月22日、総合福祉センターで「会員絆交流会」が開催されました。

会員は、スマート農業の導入、商品開発、産地形成のうち、希望する研究分科会に所属し、活動していきます。また、飲食業や福祉団体などの「異業種交流会」の実施などを予定しています。

連絡会では、アドバイザーに(株)JA福島さくら、さらに農機具メーカーなどを迎え、助言を求めていくことにしています。



▲アドバイザーである県立岩瀬農業高校の進路指導主事・渡部氏による講演の様子



▲アシストスーツ実演の様子

▼分科会の活動の様子

7月21日には、市役所会議室で、アドバイザーを迎えての研究分科会が開かれ、様々な意見が出されました。



- ◆7月21日の協議内容◆
- ・産地形成グループ
サツマイモや子実コーン栽培について
 - ・スマート農業グループ
アシストスーツ活用などについて
 - ・商品開発グループ
規格外品を活用した商品開発について

アドバイザーコメント

年々減少する農業従事者の問題や新型コロナウイルスの影響による地元食材への新たな関心など、めまぐるしく変化する中で、「郡山の儲かる農業」の発展に向けて、弊社としてICT関連商品やサービスを通じ省力化と効率化を御提案させて頂きたいと考えます。

(株)セキ東北福島支社
支社次長 平野政則 様

こおりやま園芸カレッジ研修風景（新規就農者研修）

郡山市園芸振興センター（逢瀬町）では、意欲ある農業の後継者を育成することを目的に、1年間を通して園芸作物の栽培技術を学ぶ「こおりやま園芸カレッジ」を開講しています。



◀今年度の受講生は、3名とも非農家のご出身です。

◀接ぎ木や苗の管理を学び、「勉強になって楽しいです」と話す受講生の皆さん。将来の目標に向かって頑張っています。



◀1人1棟のハウスで、自分の希望する作物を研修します。（写真はトマト）

※10月に体験入校を予定しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

園芸振興センター
TEL 957-2880



中央



農 池上 慎一郎



農 須永 静夫
(中立委員)



農 古川 弘作



農 柳田 健一



推 池上 瞬



推 鈴木 光一
委員長

農業委員

任期 2021年8月1日～2024年7月31日

農地利用最適化推進委員(推進委員)

任期 2021年8月10日～2024年7月31日

郡山市ウェブサイトにも簿
(担当地区) を掲載しています



西田



農 岩崎 幸夫



推 本田 香織

日和田



農 黒澤 大吉



推 高野 和介

富久山



農 濱尾 文博



推 中田 幸治



安積



農 遠藤 昭夫



推 鈴木 雄一

中田



農 中尾 一明



農 吉田 直衛



推 上石 忠明



推 滝田 一好

田村



農 濱津 洋一
幹事会幹事長



農 降矢 セツ子



農 松川 延安



推 遠藤 幸浩



推 熊田 吉秀



推 先崎 孝太郎

農業委員・ 農地利用最適化推進委員を 紹介します

第19期農業委員20名と第2期農地利用最適化推進委員(推進委員)21名が連携して活動してまいります。

農地の貸し借り、売買、転用など農地に関するお悩み、また、新規就農、農業法人の設立等についても、地区の農業委員や推進委員にお気軽にご相談ください。



熱海



農 藤田 稔



推 今泉 豊作



推 後藤 秋夫
副委員長

逢瀬



農 細山 文昭



推 影山 和雄



推 古川 榮

湖南



農 北島 繁和



推 齋藤 幸江



推 樋口 誠一

喜久田



農 佐久間 俊一
会長



推 鈴木 敦博

三穂田



農 伊藤 城治



農 吉田 秀吉
会長職務代理者



推 安藤 嘉行



推 伊藤 正喜

片平



農 小林 正一郎



推 影山 広幸

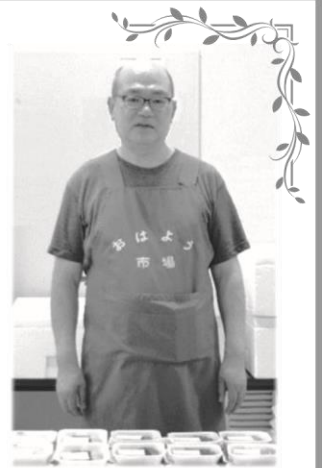
♪ 農業者紹介 ♪ 五十嵐農園・五十嵐信広さん(喜久田町)

郡山市産のもち米を使い、赤飯、味おこわ、餅などを製造販売する五十嵐信広さん。毎週日曜の早朝、総合体育館駐車場で開かれる「おはよう市場」の運営協議会会長も務めています。

昨年はコロナの影響により売り上げが減少しましたが、「おはよう市場」の良いところは、「対面販売で、お客さんとの会話を楽しみながら売れること」と話す五十嵐さん。

会員が高齢化し、不安もありますが、「随時、会員を募集しています。若い方にもぜひ参加していただき、昭和50年から続くおはよう市場をみんなで盛り上げていきたいと思います。」と意気込みを語ってくれました。

(鈴木敦博推進委員取材)



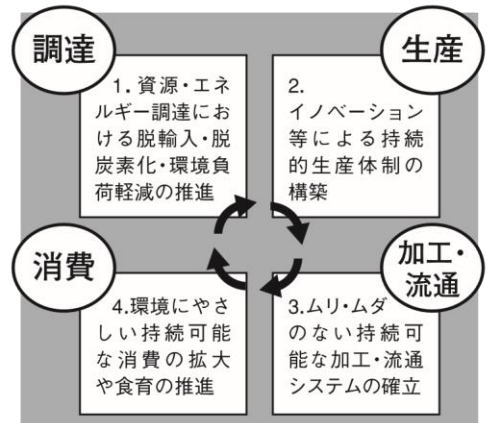
今年5月に「みどりの食料システム戦略」が策定されました

〈30年先を見据えた長期ビジョン〉

目 標

- ・ 農林水産業のCO₂排出量の実質ゼロ化の実現
- ・ 化学農薬の使用量の50%低減
- ・ 化学肥料の使用量の30%低減
- ・ 有機農業の取り組み面積を25% (100万ha) に拡大 など

詳しくは、農林水産省ウェブサイトへ



農業後継者結婚相談員紹介



郡山市農業委員会では、結婚を希望する独身農業後継者や、その親御さんからの御相談に応じるため、令和3年4月1日付で、地区ごとに農業後継者結婚相談員を委嘱し、現在は18名の相談員が活動しています。

結婚相談員連絡協議会での情報交換をはじめ、結婚相談、仲介、婚活イベントの開催など、積極的に取り組んでまいりますので、お気軽にご相談ください。

結婚相談員一覧はウェブサイトに掲載しています。



農地利用状況調査

6月から7月にかけて、各地区で農業委員と農地利用最適化推進委員が、農地利用状況調査を行いました。

これは、遊休農地の把握と解消を目的に毎年行っているものです。ご協力ありがとうございました。



▼中田地区での調査の様子



▲湖南地区での調査の様子

農業者年金に加入しませんか？



将来に備え、昨年、農業者年金に加入した佐藤直明さん(右)と、相談を受けた吉田委員(三穂田地区)。

加入のご相談は、農業委員・推進委員・農業委員会事務局へ。

☆情報委員会が新しくなりました☆



役立つ広報づくりに努めてまいります。ご協力とご支援のほど、よろしくお願いいたします。

農業委員会からのお知らせ

農業相談日をご利用ください



農地の売買や貸し借り、農地の転用、新規就農、その他農業に関することについて、地区の農業委員や農地利用最適化推進委員との相談会を毎月開催しています。

相談を希望される方は、相談内容を事前に農業委員会事務局または各行政センターまでお知らせください。

農業相談日	
9月15日(水)	1月14日(金)
10月15日(金)	2月16日(水)
11月16日(火)	3月16日(水)
12月16日(木)	



◆場所 各行政センター、農業委員会事務局（旧市内、富田・大槻地区）

◆時間 午前10時 ※地区ごとに日時を変更する場合があります。事前にお問い合わせください。

農地の売買や転用には手続きが必要です！



農地の売買や転用などを行う場合は、農業委員会への許可申請や届出が必要です。許可などの農地審議は、月1回開催する総会で行いますので、手続きの際は申請等の締切日にご注意ください。

許可申請等 締切日	農業委員会総会 開催日	許可書等交付予定日		
		農地権利移動の許可 ・農地転用の許可(※1)	農地転用の許可(※2)	農業経営基盤強化法 農用地利用集積計画の決定
9月28日(火)	10月18日(月)	10月20日(水)	10月27日(水)	10月25日(月)
10月28日(木)	11月17日(水)	11月19日(金)	11月26日(金)	11月25日(木)
11月29日(月)	12月17日(金)	12月21日(火)	12月28日(火)	12月24日(金)
12月22日(水)	令和4年 1月17日(月)	令和4年 1月19日(水)	令和4年 1月26日(水)	令和4年 1月25日(火)
令和4年 1月28日(金)	2月17日(木)	2月21日(月)	2月28日(月)	2月25日(金)
2月28日(月)	3月17日(木)	3月22日(火)	3月28日(月)	3月25日(金)
3月28日(月)	4月中旬	4月20日(水)	4月27日(水)	4月25日(月)

(※1) 農地権利移動の許可（農地法第3条）、農地転用の許可（転用面積が30a以下の農地法第4条・第5条）

(※2) 農地転用の許可（転用面積が30a超、4ha以下の農地法第4条・第5条）

◆許可を受けずに農地を耕作以外の用途に使用している場合は、違反転用となりますので、ご注意ください◆

※罰則（農地法第64条、67条）

①違反した個人に対し、3年以下の懲役又は300万円以下の罰金。

②違反した法人に対し、1億円以下の罰金。その行為者に対し、3年以下の懲役又は300万円以下の罰金。

「農地基本台帳」の点検調査に御協力をお願いします



農地基本台帳は、農家の世帯状況や営農状況などを記録した大切な公簿であり、耕作関係の証明の基礎資料等として活用されています。

本年度は、10月頃に調査対象地区の農地基本台帳に登載されている各世帯へ調査票等を送付しますので、ご協力をお願いします。



編集後記

食生活等から排出される窒素の量は、日本の農地が適正に循環できる限界が124万tなのに、既に2倍近い238万tになっているそうです。窒素は様々な形に変化しながら地球規模で循環しているとはいえ、硝酸態窒素の多い水や野菜は、消化器系癌等の発症リスクが高まるばかりでなく、オタマジャクシ等多くの生き物が激減するなど、人間にも生態系にも深刻な影響を及ぼす可能性が指摘されています。持続可能な開発目標「SDGs」の中に「安全な水とトイレを世界中に」が掲げられています。社会に責任を持つ一人として何をしなければならないのか、今なお“右往左往”の日々です……。

貴重な経験の3年間、感謝のみです。

情報活動強化対策専門委員会 前副委員長 伊藤 幸一



“キラリ農業☆” 女性の活躍紹介



(左から)利定さん、康子さん、慶子さん、顕仁さん

委員取材 (濱尾文博) だ。 婦 子 さん 話 きた 張 ながら 力 し 合 家 族 で 協 さん と、 話 す 康 子 さん と、 継 承 中 で す。

今回ご紹介する輝く女性は、富久山町で農業を営む佐々木康子さん・慶子さん親子です。
康子さんは、夫の利定さんと水稲650㍓、肥育牛約90頭の複合経営を40年続けられており、狂牛病や原発事故等の風評被害の苦境を乗り越えてこられました。
利定さんは、いくつもの地域の役職を務めながら、肉牛枝肉共励会において数多くの賞を受賞されておりあります。これらは、利定さんの農業に対する情熱とそれを支えて来られた康子さんの牛への愛情の賜物だと思えます。
4年前より娘さんの慶子さん、顕仁さん夫婦も就農されており、子育てをしながらご両親の技術を継承中です。
これからは若夫婦に任せて少しゆっくりしたいと笑顔で話す康子さん。

わが家の味

「カボチャのチーズ焼き」

中田町 吉田 多美子さん

- 材料**
- ◆カボチャ 1/4個
 - ◆とろけるチーズ 適量
 - ◆マヨネーズ 適量



手軽に作れる一品です。お酒のおつまみにもどうぞ！

- 作り方**
- ①幅1cm程度に切ったカボチャをレンジで約3分加熱し、柔らかくする。
 - ②とろけるチーズをかける。
 - ③マヨネーズを網目にかける。
 - ④オーブンで、チーズに焦げ目が付くまで焼く（10分程度）。

チーズと合わせることで、お孫さんもたくさんカボチャを食べてくれるようになったそうです。
(吉田直衛委員取材)

絵画の部



『大きなおいも、いっぱいとれたよ!!』
郡山市立大槻小学校2年 砂金 唯花さん

食と農に関する写真・川柳・絵画コンクール 受賞作品 (郡山市民食糧問題懇話会 会長賞)

川柳の部 『安積米 むすび両手に 孫の笑み』 須藤 利映さん

『ミニトマト まっかになれと おせわたした』 郡山市立富田小学校2年 阿部 啓佑さん

写真の部



『無題』郡山市立片平小学校 様

広告 “空家”のご相談お受けいたします。

特定非営利活動法人 小おりやま空家バンク

毎週金曜日相談会開催
場所：郡山市役所本庁舎3階事務局
時間：午後1時から午後3時

☎963-8024
郡山市朝日一丁目23-7
郡山市役所本庁舎3階
TEL:024-926-0032
FAX:024-923-7520
koriyamaakiyabank@soleil.ocn.ne.jp

広告 農家のブランド化 / クリエイティブデザイン

concept-village inc.

代表取締役 馬場 大治
〒963-0117 福島県郡山市安積荒井三丁目497-B号 cv-studio
TEL:024-905-1295 FAX:024-505-4866

【広告】

農業委員会に関する情報は、郡山市ウェブサイト <https://www.city.koriyama.lg.jp> 「産業・ビジネス」-「農業・林業」-「農業委員会」からもご覧いただけます。



このパンフレットは、環境にやさしい植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。紙へリサイクル可。

編集・発行 / 郡山市農業委員会 (情報活動強化対策専門委員会) 〒963-18601 郡山市朝日一丁目23番7号 (市役所西庁舎5階) TEL 024-1924-1248 FAX 024-1924-13090 発行日 / 令和3年9月10日 印刷所 / 株式会社ル・プロジェクト